群馬県農業団体健康保険組合 軟式野球大会試合規定

- 1)試合回数は7回とし、試合時間は2時間(規定時間)以内とする。ただし、 決勝戦は規定回数・時間において勝敗が決まらない場合は特別延長戦(タイブ レーク)を行なう。
 - ア、規定時間内にフ回まで行なうことができそうにない場合
 - ① 試合開始後1時間20分時点のイニング(回)の次のイニングを最終回とする。
 - (例:試合時間が1時間20分時点で4回に入っている場合には次の5回が最終回となる。)
 - (例:試合時間が1時間20分時点でちょうど5回が終了しチェンジになった場合は6回を最終回とする。)
 - ② 上記のイニングが終了しても勝敗が決まらない場合は、最終出場選手 (9人)のジャンケンで決める。
 - イ. 規定回数(7回)を完了しても勝敗が決まらない場合
 - ① 規定時間終了まで30分以上ある場合に限り1回の延長戦を行なう。
 - ② 上記の延長戦が終了しても勝敗が決まらない場合は、最終出場選手(9 人)のジャンケンで決める。
 - ※決勝戦における特別延長戦(タイブレーク制を採用) 無死・満塁で、走者は前回最終打者から前へ3名とし、打者は前回の 攻撃終了者の次打者とする。
- 2) コールドゲームは、5回以降7点差になった場合適用する。
- 3)試合開始時間に開始できないチームは、棄権とし相手チームを勝者とする。
- 4)登録できる選手(当健康保険組合被保険者)は10名以上20名以内とする。 登録選手の変更は、主将会議までとする。

なお、登録選手の変更または追加登録が必要となった時は、別紙「登録選手変更・追加届」を提出し、保険証等で本人確認を行い、出場を認める。

5) メンバー表の提出は、第1試合は開始予定時間30分前に、第2試合以降は、会場到着後、速やかに大会本部に2部提出する。

試合開始時間を天候の悪化や前試合が早く終了した場合等で予定時間より 最大30分繰り上げることがある。

- 6) ベンチ(ダッグアウト)は、組合せ番号の若番チームを一塁側とする。
- 7) シートノックは各チーム 5 分間とする。ノッカーも必ずユニフォームを着 用すること。

なお、大会運営の関係で短縮、省略することがある。

- 8)試合中は、すべて審判員の指示に従い、試合に関しての申出は、監督を通じて行なうこと。(代理監督の場合は必ず届出をしてください。)
- 9) 日没、降雨、強風、その他の事情により試合続行に支障があると主催者、 審判団が認めた場合は、次により決定する。
 - ① 5回攻守完了以降で、得点差のある場合はコールドゲームを適用し、 得点差なき場合は、決勝戦を除きその時点に出場していた選手(9人) のジャンケンで決める。
 - ② 5回攻守完了以前の場合は、特別継続試合とし、今後の試合対応については主催者が決定する。
- 10) 不正事実があった場合、そのチームは出場権を失う。
- 11) 危険防止のため打者・走者・次の打者およびランナーコーチは公認のヘルメットを、捕手はレガース、マスク、ヘルメット等を必ず着用のこと。未着用は出場禁止とする。
- 12) ベンチ入場者は、監督・マネージャー・選手に限る。 上記以外のチーム関係者はフェンスの外から応援する。
- 13) ファールボールについては、ライト線側を1塁側ベンチ、レフト線側を3 塁側ベンチチームが回収し、きれいにして球審に戻すこと。
- 14) この規定に定めていない事項は、全日本軟式野球規則に準ずる。
- 15) 審判は、群馬県野球連盟 前橋支部 審判部に依頼する。